

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003056	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	北村 等 / Kitamura Hitoshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	北村 等 / Kitamura Hitoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	北村 等 / Kitamura Hitoshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえ参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003057	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	阪倉 良孝 / Sakakura Yoshitaka		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	阪倉 良孝 / Sakakura Yoshitaka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	阪倉 良孝 / Sakakura Yoshitaka		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003058	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	鈴木 利一 / Suzuki Toshikazu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	鈴木 利一 / Suzuki Toshikazu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	鈴木 利一 / Suzuki Toshikazu		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	[水産] 第2講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003059	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	玉置 昭夫 / Tamaki Akio		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	玉置 昭夫 / Tamaki Akio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	玉置 昭夫 / Tamaki Akio		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003060	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	萩原 篤志 / Atsushi Hagiwara		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	萩原 篤志 / Atsushi Hagiwara		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	萩原 篤志 / Atsushi Hagiwara		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	[水産] ゼミ室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003061	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山口 恭弘 / Yamaguti Yasuhiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山口 恭弘 / Yamaguti Yasuhiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山口 恭弘 / Yamaguti Yasuhiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえ参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003062	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえ参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003063	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山田 明德 / Akinori YAMADA		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	[水産] 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003064	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	近藤 能子 / Yoshiko Kondo		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	近藤 能子 / Yoshiko Kondo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	近藤 能子 / Yoshiko Kondo		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003065	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的雙方向的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20160581003066	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	平坂 勝也 / Hirasaka Katsuya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 統合科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義, 演習 / Lecture, Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Goal	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
授業方法(学習指導法) / Method	1クラス10名程度の水産学部生で構成し、1名の学部教員が前期を通じて担当する。尚、学習スキルを高めるための講義は大学教育イノベーションセンター教員、資料収集ガイダンスは附属図書館職員が主担当。		
授業内容 / Class outline / Con	生が自主的に学習をすすめることができるよう、討論、実習、実地調査など体験的双方的学習形態をとるが、具体的な実施方法については、担当教員が決める。また、教養ゼミナールのテーマは、大学教育のオリエンテーション機能を持つこと、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりを重視する。		
キーワード / Key word	プレゼンテーション, 自己表現力, コミュニケーション, 情報・資料収集		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育、アクティブラーニング、教員紹介		
第2回	アクティブラーニングで学ぶコツ(若菜啓孝教授(大学教育イノベーションセンター))		
第3回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		
第4回	情報リテラシー(1): 情報を冷静に扱う(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第5回	情報リテラシー(2): 客観的な分析, 引用, 盗作・盗用(若菜啓孝教授: 大学教育イノベーションセンター)		
第6回	レポートの作成と提出		
第7回	図書館資料収集ガイダンス(附属図書館) ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参のうえ、長大Wi-Fiの接続に必要となる 長大ID(入学オリエンテーション時に配布)とPWを確認のうえで参加のこと。		

第8回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。
第15回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備、最終発表会 反省と総括等を含む） 進捗状況によって、授業内容、講義室等の変更もありうるので、必ず掲示板を確認すること。